

日本とフランスのファッションの違い

カリプソ・ビアルー
交換留学生 フランス

フランスのファッション、特にパリのは世界中で非常に人気があり、他の国はフランスの例に倣っていると思う。その上、フランスのファッションは保守的なイメージを持っていても、画期的な世界的なイメージもある。流行っているイベント、特にパリ・コレクションは万国の中では、フランスはファッション界について、主導権をとる国の証明だと思う。このイベントが開催される時、ファッションに興味を持っているフランス人や外国人はテレビやソーシャルメディアでよく見ていると思う。そして、このファッションショーを直に見たい人の場合、このイベントを見るためにパリに旅行する。さらに、ファッションウィークは4つの都市（ロンドン、パリ、ニューヨーク、ミラン）だけで行なわれるため、非常に珍しく、豪華なイメージがあると思う。それに加えて、この4つの都市は、ファッションの主力という共通点があるため、このイベントの影響は更に重要であると思う。

しかし、パリは最もオシャレな町で、フランス人は皆、いつでもすごくオシャレな服を着ていると、世界中の大勢の人が思っていることが正しいかどうか少し分からない。実は、私はパリに三年間住んでいたが、このイメージは少し違い、幻想的すぎると思う。また、今は世界中で韓国や日本のファッションがとても人気になってきているので、パリのファッションは少し古くて、流行遅れになりそうだ。

私は日本文化に興味を持ち、半年以上和歌山で暮らしている。そこで、日本文化、特に日本のファッションについて述べたい。

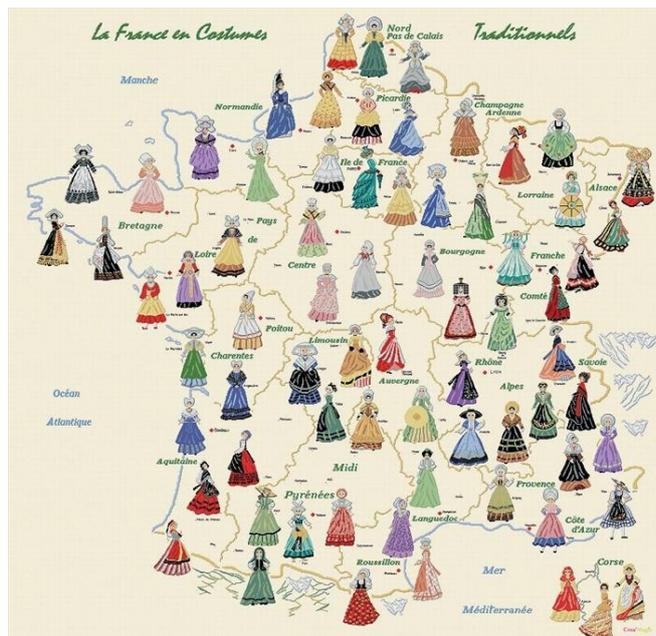
留学する前は、日本のファッションというと、すぐに東京、特に原宿や渋谷に住んでいる人のファッションが頭に浮かんだ。フランスのテレビやパソコンで見た日本のファッションスタイルは、少々奇妙なスタイルが多く、私の好みではなかった。フランスでは、おしゃれな服を着る人が大勢いても、たいていそれほどオリジナルではない。確かに、一風変わったスタイルの人もあるが、その人は独自のスタイルにこだわる人である（他の国のファッションを取り入れたのかもしれない）。

なぜ日本とフランスのファッションは違うのだろうか。これらは、両者の社会の何を反映しているのだろうか。日本とフランスのファッションは大きく違う。例えば、日本では、女性は可愛らしい服の方が好まれ、セクシーなものは好まれないようだ。それらはパーティーやクラブに行くときに着られ、日常生活で着られることは少ない。フランスでは、いつでもどこでもセクシーな服を着て行って良いが、最近セクハラの問題が増えてきたため、女性は気を付けるようになる傾向がある。

また、何がセクシーかという基準自体が異なる。日本は、胸の谷間を見せることははしたないことだそうだが、ミニスカートには抵抗がないようだ。しかし、フランスは逆である。なぜこれほど異なるのかが興味深く、調べてみた。フランスと日本は全く異なる国であるため、社会も異なる個所が多くある。一つは、宗教の違いがあるかと思う。日本では儒教の、フランスではキリスト教の名残がある。そのため、服装の着方が異なるのだと思

う。

また、伝統的な習慣の違いも挙げられるだろう。例えば、昔から今まで、日本には着物という最も有名で伝統的な服がある。今でも非常に人気があり、日本人は特別なイベントがあるときだけでなく、日常生活でも着物を着る。しかし、フランスでは、フランスの伝統的な服は19~20世紀頃からはなくなってしまった。例えば、最も有名な服はフランスの北部のブルターニュと、南部のプロヴァンスから来たものであろう。この服は海外の観光客から大変人気があり、購入して帰ったため、地元の住民はこの服を着なくなったのだと思う。現在では全く着られなくなったが、伝統的なものを好み、守りたいと思っている人は、一年間に一度くらいの特別なイベントで、このような服を着ると思う。



<https://www.beqbe.com/costumes-traditionnels-de-france>

最後に、服のサイズについて述べたい。欧米人と日本人の体は全く違うため、服のサイズも大きく異なる。フランスでは、痩せた人と太った人でも、購入には困らない。しかし、日本ではそれが少し難しいのだ。日本でも太っている人がいるが、そのような場合は、良い服を見つけることは難しい。あまり人気がないのか、プラスサイズモデルの店が少ないそうだ。実は、この問題はフランスと日本にあるだけではなく、世界中で大変な問題だ。

では、日本に来た私のファッションに対する考えが、どのようにしてかわったかについて述べる。私は日本のスタイルがすぐに好きになった。服を買うことが大好きなため、日本に来たばかりの頃からよく買い物をしてきた。例えば、最初はワイドズボンの流行があまり好きではなかったが、少しずつ慣れ、今はそのズボンをよくはくようになった。そして、今のファッションについて、世界中の最も人気があるファッションスタイルはアメリカから来たのだ。だから、フランスと日本で、独自のファッションとこの有名なアメリカスタイルもある。この現象はアメリカナイゼーションだ。そうすれば、日本に来た時、私は最初アメリカのモデルの方が好きで、よく買った。でも、今は本物の日本スタイルのほうが好きになった。

その為、フランスに帰る際、フランスと日本を混ぜて作られた新しいスタイルを、是非保ち、知り合いに今の日本のファッションを紹介してあげたいと思う。